

部局名	産業活力部	所属名	農政課	所属長名	鈴木 孝行	電話	483-1151 内線3560
-----	-------	-----	-----	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3265	事務事業名称	畜産振興事業				短縮コード	経常	3265	臨時	3616	
予算区分	会計	01	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	家畜伝染病予防法、家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律、八千代市家畜防疫事業補助金交付要綱、八千代市畜産環境保全事業補助金交付要綱、八千代市畜産振興活性化推進事業補助金交付要綱、(県)たい肥利用促進集団育成支援事業補助金交付要綱								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
本市農業の基幹である畜産業の振興を図るため、家畜の伝染性疾病の発生の予防及びまん延の防止のための家畜の予防検査及び予防接種の実施、また、都市化・混住化の進む本市において必要不可欠である家畜排せつ物の適正処理による畜産環境の保全を行う。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱(章)	05	産業活力都市をめざして					
畜産農家は、年々減少の傾向にあるが、伝染病の予防・農村環境の保全・食の安全に対して市民の関心が高まっている。					大項目(節)	01	農業					
					中項目	01	農業					
					小項目(施策)	02	農業経営体の育成					
					細項目	01	営農・経営支援体制の強化					
					実施計画の計画事業							
				計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	市内畜産農家 家畜防疫事業(八千代市家畜防疫協会), 畜産環境保全事業(八千代市畜産環境保全組合), 畜産振興活性化推進事業(八千代市畜産協会), たい肥利用促進集団育成支援事業(八千代市畜産環境保全組合)						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成18年度に実際に行ったこと: 家畜防疫事業により、市内畜産農家(酪農・養豚・養鶏)の飼養する家畜に対し、予防接種を実施し、伝染性疾病の発生の予防及びまん延の防止する事業に対して補助を行った。畜産環境保全事業により、家畜より排せつされた糞尿の適正な処理を行い、農村環境の保全する事業に対して補助を行った。畜産振興活性化推進事業により、共進会等を行い、畜産農家の技術の向上を図るとともに市民の畜産業に対する理解を深め、市内畜産業の発展を図る事業に対して補助を行った。たい肥利用促進集団育成支援事業により、堆肥のPR活動の促進を行い、環境に配慮した循環型農業の促進を図る事業に対して補助を行った。 ※平成19年度に計画していること: 家畜防疫事業により、市内畜産農家(酪農・養豚・養鶏)の飼養する家畜に対し、予防接種を実施し、伝染性疾病の発生の予防及びまん延の防止する事業に対して補助を行う。畜産環境保全事業により、家畜より排せつされた糞尿の適正な処理を行い、農村環境の保全する事業に対して補助を行う。さわやか畜産総合展開事業により、堆肥化施設の整備を行い、市内における畜産周辺環境の保全、また、生産された堆肥の有効利用により、農業の持続的発展を図る事業に対して補助を行う。						
意図 (何を狙っているのか)	・伝染性疾病の発生の予防及びまん延の防止 ・農村環境の保全 ・畜産農家の技術向上及び市民の畜産業に対する理解の向上						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	畜産業の振興と農村環境の保全						
区分		単位	17年度	18年度		19年度	
			実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	家畜	頭羽	13,263	16,000	13,282	15,600
	指標2	畜産農家	戸	30	30	30	30
	指標3	畜産農家	戸		30	30	
活動指標	指標1	予防検査及び予防接種	頭羽	13,263	16,000	13,282	15,600
	指標2	家畜尿処理	頭	1,715	1,750	1,727	1,750
	指標3	活動団体	団体		1	1	
成果指標	指標1	家畜予防注射実施頭羽数	頭羽	13,263	16,000	13,282	15,600
	指標2	八千代市畜産環境保全組合参加戸数	戸	12	12	12	12
	指標3	八千代市畜産協会参加戸数	戸		30	30	
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3265	事務事業名称	畜産振興事業	所属名	農政課		
	単位	17年度		18年度		19年度	
		実績	計画	実績	計画	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0
		県	千円	0	150	150	2,250
		地方債	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	5,923	6,642	6,420	7,418
		その他	千円	0	0	0	0
主な事業費の内訳		家畜防疫事業813千円、畜産環境保全事業5000千円	家畜防疫事業1,360千円、畜産環境保全事業5,000千円、畜産振興活性化推進事業200千円、たい肥利用促進集団育成支援事業150千円	家畜防疫事業1,209千円、畜産環境保全事業5,000千円、畜産振興活性化推進事業133千円、たい肥利用促進集団育成支援事業150千円	普通旅費21千円、消耗品費8千円、負担金27千円、補助金9,612千円		
人件費 (B)		千円	2,311.9	2,321.2	10,112.3	10,112.3	
トータルコスト (A)+(B)		千円	8,234.9	9,113.2	16,682.3	19,780.3	

3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由				
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている <input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	市内畜産業の維持、発展を図るために必要である。				
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成していない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	市内畜産業の維持、発展を図るためには継続的に行う必要がある。				
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	補助事業であり、また、法令等に基づく業務であるため				
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 見直す必要がある <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	畜産農家が家畜の伝染性疾患の予防、農村環境の保全に取り組む事業の実態は目的に適合している。				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 両方可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない	補助事業であるため難しい。				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体 (所管部署)	
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				2	実施主体 (所管部署)
		<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し					
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し					
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し							
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法							
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない						

コード	3265	事務事業名称	畜産振興事業			所属名	農政課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			家畜の伝染性疾病の流行予測等に伴い、適宜見直す。																					
			<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>						経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現状の経費で成果は出ている。経費を削減すれば成果が低下する。
		経費																									
		削減	不変	増加																							
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
家畜防疫事業については、家畜の伝染性疾病の発生の予防及びまん延を防止するために、畜産農家から本事業に対する継続要望が非常に高い。	

所属長コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の基幹農業である畜産業は、今後とも環境と調和を図りながら振興していきたい。 ・妥当な評価である。 	
評価調整委員会意見	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。